

Engineering



SLEEP
is

Better

than

Medicine



A GOOD LAUGH

***** & *****

A LONG SLEEP

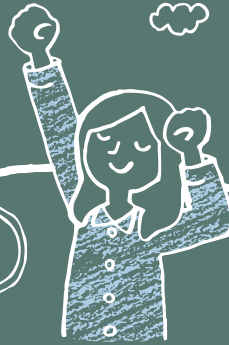
are

THE TWO BEST

cures for

ANYTHING

Creating the
good sleep
together



Academy

Sleep is that
golden chain that
ties health and
our bodies together



GoodSleep
CONSORTIUM

ぐっすりを共にクリエイトする。Good Sleepコンソーシアム

★ 寝不足な現代人に効率のよい睡眠を提供するために

人生の3分の1を占める睡眠。

その睡眠の質が残りの3分の2の時間にも大きく影響しますが、現代の日本人は睡眠不足が顕著であり、ライフステージを問わないその傾向は、一つの社会課題であるといえます。しかし、スマホに代表されるデジタルデバイスが生活に大きく影響し、無数の生き方や働き方がある現代では、眠るという行為を様々な要素が複雑に取り巻いており、それを紐解き顕在・潜在する課題を解決するには、単独の組織での対応では効果が限定的になってしまいます。

そこで私たちは、快眠を妨げる多種多様な睡眠課題をアカデミックに解決し、様々な人たちのライフステージに応じた解決策を社会に実装していくための新しい共創の場を提案します。

それが睡眠課題解決のための実証プラットフォーム「Good Sleepコンソーシアム」です。

★ WHY YU? なぜ山形大学が「睡眠」を？

20年以上にわたり、有機ELに代表される有機テクノロジーのフロンティアとして世界の研究・開発をリードしてきた実績と、基礎・先端研究から社会実装までをサポートする充実した設備があります。

+

COI (Center of Innovation) プログラムを通して、学内の協力体制や産学官との連携が有機的に進化しており、イノベーション共創とその社会実装を体系的に実現するための土壌ができています。

二人や自然と調和する有機テクノロジーを社会に実装するフロンティア(開拓地)

新たに「山形大学睡眠マネジメント研究センター」を設立し、これまで分散的に行われてきた睡眠に関わる研究やデータを蓄積し、快適な睡眠空間と睡眠マネジメントシステムの確立を目指します。また「山形大学AIデザイン教育研究推進センター」とも連携し、ディープラーニングによる睡眠関連のビッグデータ解析などを通して最新のデータサイエンスに基づいた研究を行なっていきます。

睡眠マネジメント研究センターについて

メンバー

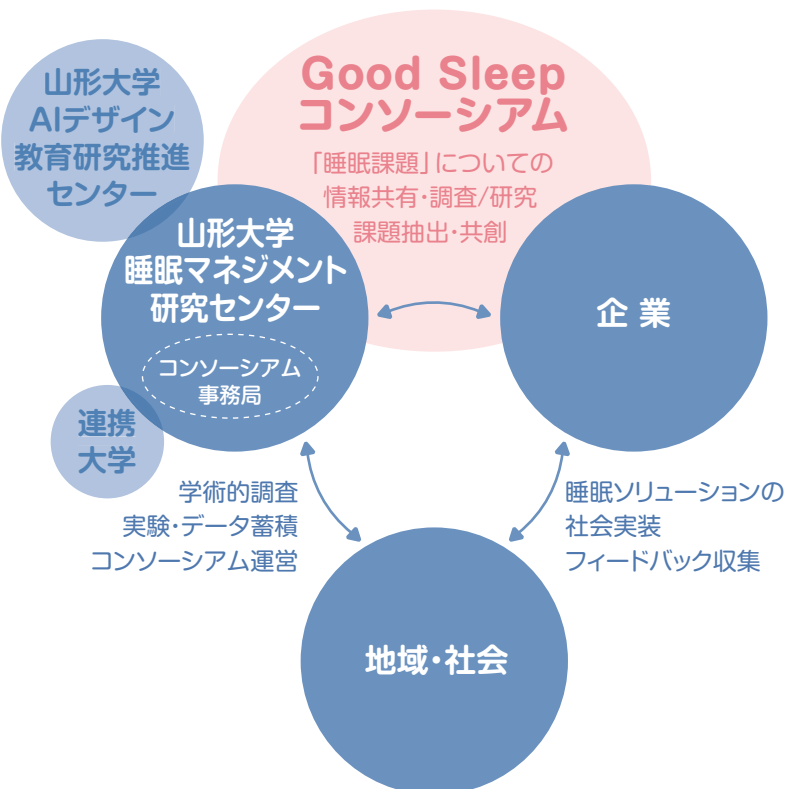
山内泰樹 (センター長) / 木村文雄 / 横山道央 / 原田知親 / 城戸淳二 / 佐野健志

研究

IoTセンサーネットワークとBD解析による快眠支援システム開発

時間的照明ゆらぎが与える安静効果に関する研究

連携大学との共同研究



★ワーキンググループ

睡眠に関わる9つのテーマについて共創の場を提供します

本コンソーシアムでは、睡眠に関わるそれぞれのテーマ毎にワーキンググループ (WG) を設置し、メンバー同士の交流やアイデア創出の場を提供します。各WGにはその分野を専門とする研究者が担当として配置され、年2回程度の頻度で勉強会や課題の共有・検討を行います。



住まいと睡眠 House WG

木村 文雄 先生

山形大学 特任教授 (一級建築士)



良い睡眠のためには、とりわけ寝室空間の光、温熱、音、気流、ゆらぎ等の環境因子を複合的に制御する必要があります。それらの最適値を導き出すための実験研究をし、機器及びシステム開発を行います。



寝具と睡眠 Bedding WG

横山 道夫 先生

山形大学大学院理工学研究科情報・エレクトロニクス専攻 准教授



睡眠中に取得する各種環境・生体データを複合解析し、快眠と快適な目覚めに寄与する因子について研究することで、ベッドなどの寝具をイノベートする睡眠支援システムを開発していきます。



香りと睡眠 Fragrance WG

山内 泰樹 先生

山形大学大学院理工学研究科情報・エレクトロニクス専攻 教授
山形大学睡眠マネジメント研究センター センター長



植物由来の精油がリラックス効果や睡眠に良い効果があると言われています。良い眠りをもたらす成分や使用方法などについて、生理的・主観的に実験調査していきます。



光と睡眠 Lighting WG

山内 泰樹 先生

山形大学大学院理工学研究科情報・エレクトロニクス専攻 教授
山形大学睡眠マネジメント研究センター センター長



太陽光のように優しい光源である有機ELを使ったサーカディアンリズムの調整による、スムーズな入眠や心地よい目覚めを研究します。先進の有機EL照明設備が実装された実証工房スマート未来ハウスも活用していきます。



食と睡眠 Food WG

城戸 淳二 先生

山形大学大学院有機材料システム研究科 卓越研究教授
山形大学有機材料システムフロンティアセンター センター長



有機EL植物栽培や常温除湿乾燥技術など「食」に貢献する新たな技術開発をベースに、快眠に適した食材や調理方法、食事のタイミングなどについて実験調査を行います。



衣類と睡眠 Clothing WG

野々村 美宗 先生

山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻 教授



パジャマやシーツなどに代表される睡眠時に肌に触れる衣類について、その肌触りや触感などの官能的な要因が快眠に与える影響を感性工学的アプローチで調査研究します。



入浴と睡眠 Bathing WG

原田 知親 先生

山形大学大学院理工学研究科情報・エレクトロニクス専攻 助教



入浴と睡眠に関係性があること自体は広く一般に知られています。こういった入浴法や入浴タイミングが快眠にとって適切なのかを調査研究する他、温泉が豊富な山形の特徴を活かして温泉と睡眠の関係についても調査します。



モビリティと睡眠

Mobility WG



運動と睡眠

Exercise WG

★ コンソーシアム メンバーシッププログラム

本コンソーシアムでは、プラチナムメンバー、ゴールドメンバー、シルバーメンバー、ブロンズメンバーの4つの会員区分を用意しております。活動内容は、睡眠に携わる同業・異業の壁を超えた様々な会員との交流を行えるオープン区分と、個々の会員に特化した研究や学術指導を推進するクローズ区分に分かれており、それぞれのメンバーの目的に応じてメンバーシップを選択頂けます。工学を中心とした複合的な視点で睡眠課題解決を目指す実証プラットフォームとして、是非入会をご検討ください。

メンバータイプ	年会費	オープン			クローズ	
		年次報告書 発行	シンポジウム 参加	ワーキング グループ参加	学術指導	個別共同研究 (研究員配置)
プラチナム メンバー	2000万円～	○	○	○	○	○
ゴールド メンバー	300万円～	○	○	○	○	
シルバー メンバー	70万円	○	○	○		
ブロンズ メンバー	20万円	○	○	△*1		

*1各企業の状況よりご相談させていただきます。

※活動の内容に応じて、年会費以外の費用が発生する場合がございます。 ※より具体的な活動内容や年会費については事務局にお問合せください。

★ 活動内容

睡眠課題解決に向け、メンバー同士の交流や課題の抽出、個別の研究・開発などを体系的に実施できる“生きた”活動を行い、“ぐっすり”を共にクリエイティブしていきます。

☆ 年次報告書

毎年1回程度、活動内容や成果の概要について報告書を発行します。

☆ シンポジウム

毎年4回程度、全体総会や勉強会など情報共有や親睦のための場を提供します。

☆ ワーキンググループ

各WGにて、毎年2回程度、勉強会や課題の共有・検討をする場を提供します。

☆ 学術指導

希望する分野の専門職員による学術的指導をコンソーシアム事務局が調整します。企業様にとっての窓口を一元化し、一部、設備の利用なども可能です。指導の内容や頻度によって年会費以外の費用が発生する場合があります。

☆ 個別共同研究

専任の研究員を配置し、個別の企業様とのより専門的な共同研究に対応します。研究の内容や規模によって年会費以外の費用が発生する場合があります。



Photo : Shinya Nagaoka, m.AP



入会申込・各種お問い合わせ先

Good Sleepコンソーシアム事務局 山形大学睡眠マネジメント研究センター内

〒992-0038 山形県米沢市城南4丁目3-16 山形大学工学部内

✉ consortium@sleep-management.jp

🌐 <https://sleep-management.jp/>